

1049名が読んだ!!

## 座談会の新聞記事を読んだ 栃木県内各工業高校等の

# 生徒の感想

平成27年9月の「関東・東北豪雨」時、災害応急・復旧活動に尽力した若手技術者を対象とした座談会を、土木の日（11月18日）の前日、下野新聞に掲載いたしました。未来を担う県内各工業高校等の生徒さんに企画特集記事をご覧いただき、率直な気持ちを受け取りました。



平成29年11月17日下野新聞掲載

### 宇都宮工業高等学校 環境土木科



建設業は **今も未来も欠かせない仕事** だと思った。  
将来このような仕事に就くので、誇りを持って仕事をしていきたいと思う。



建設業は改めて **人が暮らす町の手助け**  
になっている事を知り、とてもありがたいと思った。

### 宇都宮工業高等学校 建築デザイン科



私もこの建設業の方々のように建設業を通して  
**地域の発展に貢献** していけるよう、努力していきたいと思う。



これからは私も一人の「地域の手」として住民から頼られ、  
**必要とされる担い手になりたい** と思った。

